

令和4年度 教育課程説明資料



横浜市立日野中央高等特別支援学校



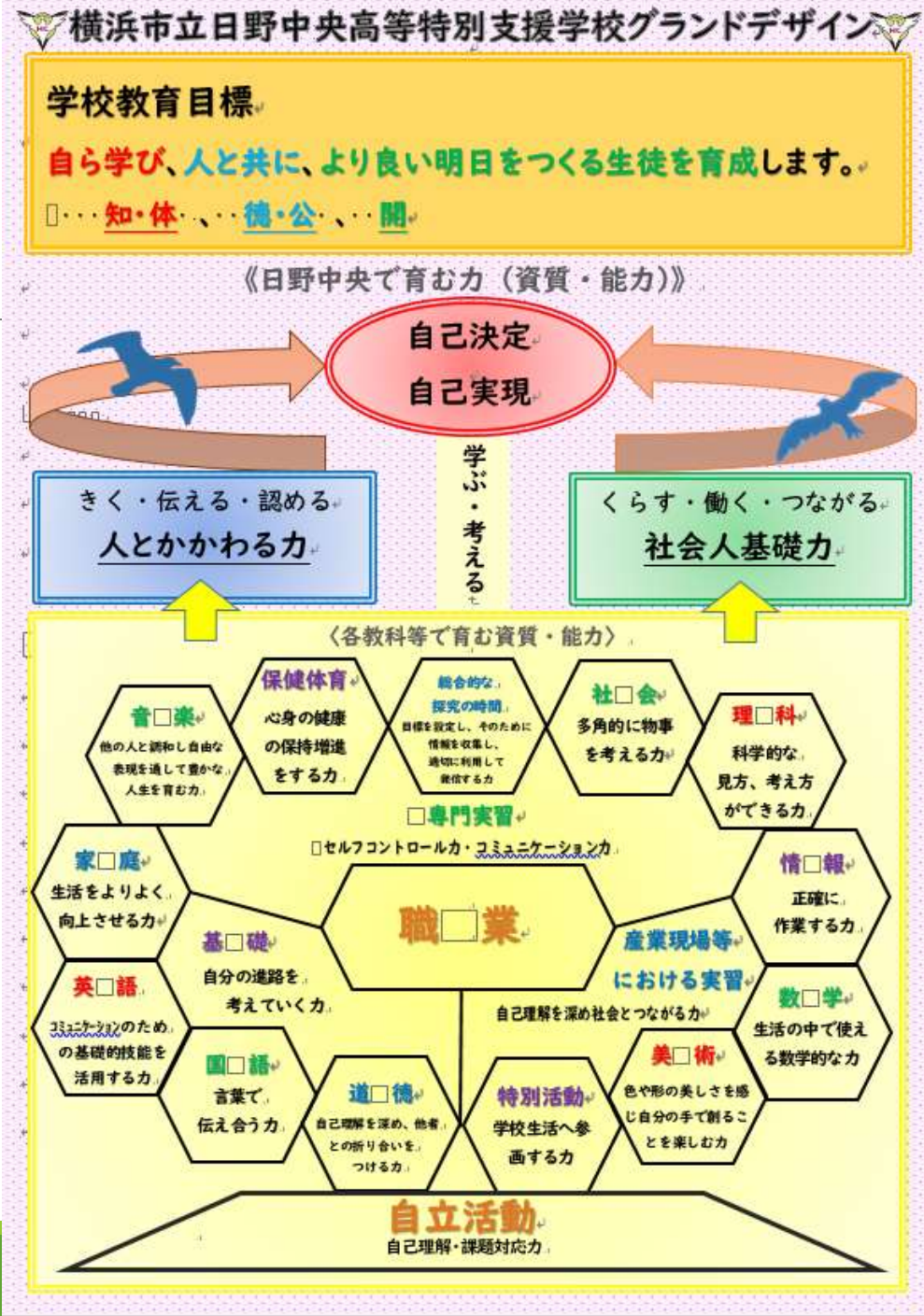
本校の教育課程

グランドデザイン

全教室掲示。確認できるようにしています。

中期学校経営方針 ホームページ掲載

| 横浜市立中央高等特別支援学校 令和4-6年度版 中期学校経営方針 | |
|-------------------------------------|---|
| 学校経営目標 | <p>〇自ら学び、人と共に、より良い明日をつくる生徒を育成します。</p> <p>知、体 徳、公 開</p> |
| 学校概要 | <p>創立 42 周年 校長 村山 小百合 副校長 斎藤 稔 学別制 2学別制</p> <p>総員 幼児・児童・生徒数: 193 人 幼稚科: 人 小学部: 人 中学部: 人 高等部本科: 人 専攻科: 人</p> |
| 教育課程全体で育成を目指す資質・能力 | <p>〇人とかかわる力</p> <p>大きく伝える・認める</p> <p>〇社会人基礎力</p> <p>くらす・働く・つながる</p> |
| 育成を目指す資質・能力を育てる「(3)年間育てる子ども像」と具体的取組 | <p>・自ら考え、学ぶ生徒 一人の話を聞き、認めながら人とかわる力を高める生徒 一人の横かに喜ぶことを喜び、響くこと、つながることを大切に育てる生徒</p> <p>・全教員の「グランドデザイン」の取組に積極的に参加し、資質・能力を具現化する授業を実施し、資質・能力の向上を図ると共にその取組を共有・検証することを通して高め合う。</p> <p>・各教科等の学習内容等を活用し、指導と評価の一体化を目指す。</p> <p>・進路にかかわる学習と連携した参加型個別指導計画の充実を目指す。</p> <p>・一人ひとりの生徒の自己決定、自己実現に向け、本校ならではの進路指導の在り方を模索する。</p> |
| 中期取組目標 | <p>①グランドデザインに基づいた教育活動を展開し、本校にかかわる全ての人にとって優しく、分りやすい学校を目指す。</p> <p>・一人ひとりの生徒に寄り添い、「やろとする、やれた」と実感できる支援・指導を重ねることで、自己有用感、自己肯定感を高めます。・自分の言葉で語ることを通じて人とかわり、自分を整え、自分で決めるながら学校生活を築ける生徒を育てる。</p> <p>・生徒指導、相談支援を充実し、誰もが安心して豊かな学校生活が送れるようにします。・入学支援、進路指導の充実を図ります。</p> <p>②教職員が相互に連携して、組織的な学校運営をします。</p> <p>・新学習指導要領に即し、グランドデザインに基づく教育活動を展開し、その取組を共有します。</p> |
| 重点取組分野 | <p>具体的取組</p> |
| 知 確かな学力 | <p>①グランドデザインに基づき、各教科で研究授業を実施し、その取組を共有する。</p> <p>②シラバスに基づく教科横断的な教育活動を展開する。</p> <p>③全教員が各教科等の3観点を明確にした学習内容表を活用し、指導と評価の一体化を目指す。</p> |
| 徳 豊かな心 | <p>①一人ひとりが互いに認め合い、自己有用感、自己肯定感を高め、折り合いをつける力を育む取組を推進する。</p> <p>②全学年でコーピング、デンガーマネジメントの授業を継続し、自己を理解する力を高め、他者理解へと繋げる。</p> <p>③教職員の授業所活動等を推進し、全教員がスクールカウンセラー、コーディネーター、養護教諭と連携し相談支援を充実する。</p> |
| 体 健やかな体 | <p>①自立した生活を支える基盤となる基本的な生活習慣を確立し、運動習慣を意図的であるよう支援する。</p> <p>②生涯にわたってスポーツを楽しむ態度を育成する。</p> <p>③自己の存在を肯定的に受け止める自他の生徒に対する理解を深め、望ましい人間関係を築く態度や能力を育成する。</p> |
| 職業 職業教育(進路支援と自立活動) | <p>①進路支援部・自立活動部が連携し現場実習等における学びと参加型個別指導計画等のシステムの運用を図る。</p> <p>②本校ならではの進路指導の充実を目指す。一人ひとりに応じた3年間の進路指導の在り方について模索する。</p> <p>③卒業後の定着を図ると共に教員の資質・能力、専門性の向上を目指し、進路・卒業年度の教員を中心に卒業支援を推進する。</p> |
| いじめへの対応 | <p>①全職員でいじめに関する定義や学校いじめ防止基本方針を共通理解し、人権意識を高めると共に、生徒一人ひとりを大切に、安心して過ごせる場をつくる。</p> <p>②学年、相談支援担当、保健室、管理職が情報共有し、組織としていじめ防止に取り組む。</p> |
| 人材育成・組織運営(働き方) | <p>①教職員一人ひとりが組織の中での各々の役割を認識し責任をもって役割を担うと共に主として担当する役割に加え、横断的な視点をもった創造的な取り組みを行う。</p> <p>②教職員が見通しをもって働くことができるよう、会議予定等を明示し、計画的に仕事を進められるようにする。</p> |
| 外部との連携(センター機能)の充実 | <p>①地域協働等による職業科の取組を継続的に展開し、保健、職業科等を中心に外部講師による授業の充実を図る。</p> <p>②ボランティア部を立ち上げ、地域のお祭りや大岡ホール等、本校生徒によるボランティア活動の在り方について模索する。</p> <p>③連携する横浜横浜南高等学校との「総合的な探究の時間」における共同学習、職業科における交流等の充実を図る。</p> |
| ICT活用(BYAD)と「情報」の取組の充実 | <p>①一人一台端末(BYAD)を有する本校ならではのより良いICTの活用について、各教科等が連携して模索する。</p> <p>②卒業後を目標し、Google Workspace for EducationとMicrosoft Officeを教える教育課程を創出し、授業を工夫する。</p> |
| 担当 | a24 |
| 担当 | a15 |
| 担当 | a25 |



グランドデザイン、

今月中に全ご家庭に配布予定

シラバス（学習内容配列表）は・・

▼学校教育目標、3年間で育てたい生徒像などを生徒、保護者、教職員が常に意識しやすい内容で表現。何を日野中央で学ぶのかを明確にし、学習の方針を共有。評価にもつなげる。



保護者様

横浜市立日野中央高等特別支援学校
校長 村山 小百合

令和3年度 学校評価アンケート結果について

余寒の候 保護者のみなさまにおかれましては益々ご健勝のことと存じます。
ご協力いただきました学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。いただいたご意見を参考に、より充実した学校を目指します。ご協力ありがとうございました。
※質問項目毎に生徒・保護者様の順で記載しております。回収数:保護者 102名(昨年度比 17名増) 生徒全員

1. 本校の学校教育目標「自ら学び、人と共に、より良い明日をつくる生徒を育成します。」はご存じですか？

1. 学校教育目標について

- 知らない
- 知っている・聞いたことはある
聞いたことがあるかもしれない
の回答をまとめて集計。

生徒

知らない
5.8%

知っている
94.2%

保護者

知らない
2%

知っている
98%

2. 本校のランドデザインについてご存じですか？

2. ランドデザインについて

- 知らない
- 知っている・聞いたことはある
聞いたことがあるかもしれない
の回答をまとめて集計。

知らない
12.1%

知っている
87.9%

知らない
16.7%

知っている
83.3%

3. 学校は一人ひとりの生徒の現在の姿に寄り添い、「やろうとする、やれた!」と実感できる支援・指導を重ねること、生徒の自己有用感、自己肯定感を高めていると感じますか？

3. 自己有用感等

- そう思わない・どちらかという
そう思わない
 - そう思う・どちらかという
そう思う
- の回答をまとめて集計。

感じない
8.7%

感じる
91.3%

感じない
3%

感じる
97%

4. 生徒が自分の言葉で語ることを通して人とかがわり、自分を整え、自分で決めながら学校生活を送る経験を重ねていると感じますか？

4. 自己決定等

- そう思わない・どちらかという
そう思わない
 - そう思う・どちらかという
そう思う
- の回答をまとめて集計。

感じない
5.8%

感じる
94.2%

感じない
4%

感じる
96%



5. 学校は生徒指導、教育相談を充実し、誰もが安心して、豊かな学校生活を送れるようにしていると感じますか？

5. 安心・安全

● そう思わない・どちらかという
 そう思わない
 ○ そう思う・どちらかという
 そう思う
 の回答をまとめて集計。

生徒

感じない
13.9%

感じる
86.1%

保護者

感じない
7%

感じる
93%

6. 学校は入学者選抜、進路指導の充実を図っていると感じますか？

6. 入選・進路の充実

● そう思わない・どちらかという
 そう思わない
 ○ そう思う・どちらかという
 そう思う
 の回答をまとめて集計。

感じない
4.1%

感じる
95.9%

感じない
2%

感じる
98%

7. 先生たちは生徒の受けている授業がより良いものとなるように努力していると感じますか？

7. 授業改善

● そう思わない・どちらかという
 そう思わない
 ○ そう思う・どちらかという
 そう思う
 の回答をまとめて集計。

感じない
11%

感じる
89%

感じない
2%

感じる
98%

8. 先生たちは、企業や地域の人たちとつながりを、生徒の受けている授業に活かそうと努力していると感じますか？

8. 学校を開く

● そう思わない・どちらかという
 そう思わない
 ○ そう思う・どちらかという
 そう思う
 の回答をまとめて集計。

感じない
11.54%

感じる
88.5%

感じない
4%

感じる
96%

9. 学校はコロナ禍にあっても、これまでにとらわれることなく、様々なことにチャレンジし、新たな価値を創造していこうとしていますか？

9. コロナ禍の創造

● そう思わない・どちらかという
 そう思わない
 ○ そう思う・どちらかという
 そう思う
 の回答をまとめて集計。

感じない
10.4%

感じる
89.6%

感じない
13%

感じる
87%



令和4年度の本校は・・・

1. 研究授業を実施します!

(GDの各教科等における育てたい資質・能力を具現化する授業の実施と取組の共有)

2. 各教科等の評価の観点を明確にして取り組めます!!

(知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに主体的に向かう力等)

3. 新たな個別の指導計画!!!

・本校の自立活動について整理と検討を進めています。

R3～R5は、移行期間。R3入学生から新たな書式の個別の指導計画を使用

4. 総合探究、道徳

・南陵高校との交流及び共同学習を進め、深めていきます。

・アンガーマネージメント、コーチング等も継続し、深めていきます。

5. HCICT ・Chromebookを活用した授業作り

・Chromebookを活用した授業を推進していきます。

※作業⇔専門実習と名前を変え、進化・深化していきます!

今年度は移行期間。書類等も両方の名前で記入します。



本校の教育課程

本校で育てたい力



○人とかかわる力（きく・伝える・認める）

○社会人基礎力（くらす・働く・つながる）



○自分の言葉で語り始めた生徒たち。「メモを忘れたので、自分で話します。」と生き生きと活動する姿。

○3年生の現場実習「最後まで頑張ります!」と起床時間や自分の生活をコントロールして向かう姿。

◎学び、自分で考えることを大切に!!



本校の教育課程 ～社会に開かれた取組～

確かな学力

各教科等における多様な学びの展開

豊かな心

教育相談活動の充実、道徳・HR・自立活動の充実

健やかな体

運動習慣・生活習慣の確立

進路支援

一人ひとりに応じた進路指導、定着支援、卒業後支援の取組

外部との連携

作業課による協働学習、南陵高等学校との共同学習等

外部講師による授業

- ・各作業課での外部講師
- ・アンガーマネージメント
- ・コーチング
- ・スクールサポーター：有川さん（警察OB）
- ・携帯電話会社等によるSNS等について

スクールカウンセラー（青山先生、渡邊先生）

学校司書（北湯口先生） AET（ジャック先生）

ICT支援員 職員室業務アシスタント



たった3年 わずか600日弱



- 各教科等の学習
- 職業の学習
(専門実習(作業)、
基礎、現場実習等)

苦手なことも伝え合い、一人ひとりの良
さ、得意なことを十分発揮し、
日野中央で存分に!!

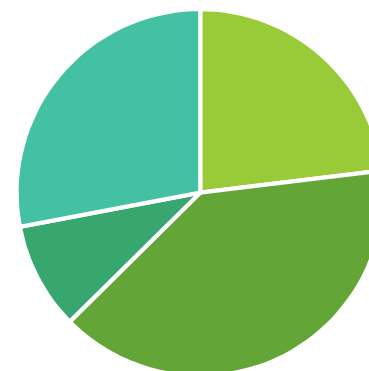
- 学校行事
- 委員会活動
- 部活動

本校の強み(保護者)



■ 進路 ■ 学校生活
■ 教科学習 ■ 職業学習

本校の強み(教職員)



■ 進路 ■ 学校生活
■ 教科学習 ■ 職業学習

